



# 月刊愛の園ニュース



— キリストの愛を以って互いに仕える —

社会福祉法人神愛会 特別養護老人ホーム愛の園

2016年12月10日 第74号

## 今月の記事

クリスマスメッセージ

先月からの愛の園

私の仕事 Part II

リレーエッセイ

12～1月の予定



## 「神のひとり子～神様に孫はいない～」 チャプレン・司祭 北山和民

「父のふところにいるひとり子である神、  
この方が神を示されたのである。」  
(ヨハネによる福音書 1章 18節)

スによって「私の赤ちゃん(イエスさま)」になっ  
て下さったのです。  
クリスマスおめでとうございます。

先日ある家族の葬儀に立ち会いました。15  
年以上寝たきりの母親を介護されて天国に送ら  
れました。幼いお孫さんたちと並んで、ご長女が  
ご挨拶で次のようなことを言われました。

「なぜ神様は…と問っていた自分が、結婚し  
出産、子育てをするようになり気づかされた。  
ベッドの母は…、私のために赤ちゃんになってく  
れたのだ！ 飼いや桶の中に眠るひとり子に  
なってくれたのだ。」…と。

私は大変感動し、一足先にクリスマスのお恵  
みをいただいたと思いました。神様にとってこの  
私(どんなに出来が悪くても)は、「ひとり子」(孫  
ではなく)なのです。だから同じく私は「神の子を  
介護させてもらっているのだ、と確信できるの  
です。神様は「介護の意味」を示すためにクリスマ

## クリスマス礼拝・行事のご案内

12月24日(土)

19:00 キャンドルサービス～キャロリング

12月25日(日)

10:00 降誕日礼拝(聖餐式)

14:00 クリスマス祝会・聖劇



イエス様のご降誕をお祝いする季  
節。愛の園のあちこちがクリスマ  
スの装いで賑やかです。



## 先月からの愛の園 あんなこと、こんなこと



恒例の大運動会が行われました。魚釣り競争に参  
加した3階チームの入居者さんと職員たちです。皆  
さんの素敵なお顔が見られた1日でした。 11/5



9ユニットの入居者の皆さんがドライブを楽しみまし  
た。色づいた福定の大イチョウや大塔道の駅などを  
巡り、中辺路の秋の自然を満喫できました。 11/20



10ユニットの外出での一コマです。夕暮れ前の静  
かなひとときに扇が浜の海を眺める入居者さんと若  
い職員。2人は何を語り合ったのでしょうか。 11/22



岩田幼稚園「めぐみ組」の園児たちが、収穫感謝祭  
の捧げ物を持って来てくれました。野菜は調理場へ、  
果物はユニットへお届けしました。 11/29



## 私の仕事 Part II (4) 「管理栄養士」

管理栄養士  
栗栖いずみ

2005年10月に管理栄養士の業務として栄養ケアマネジメントが導入され、個別の栄養状態のケアの重要性が見直される様になりました。愛の園では、毎日の食事量や水分量の確認、毎月の体重測定、年に2回の血液検査の結果などを元にして栄養ケアマネジメントを行っています。

急激な体重の減少は体力や抵抗力の低下につながるため、特に食事量や体重の変化に気をつけています。同じ様な生活をし、同じ物を食べていても、体重が増える方や減る方がありさまざま、その背景には今までの生活や食習慣があるため、なかなか一人一人にあった栄養ケアマネジメントを行うのは難しく、多職種の職員(看護職員、ケアマネジャー、ケアワーカー、調理職員など)と協力しながら行っていますが、食事の基本は『おいしく、楽しく食べる。』こと

だと思います。体重が減ってきている方や量をたくさん食べることができない方などには、栄養補助食品を提供していますが、それも出来るだけ『おいしく、食べやすい物』と考え、自分が食べたり飲んだりしておいしいと感じたものを提供するようにしています。

入居者の皆さんにとって食べることは一番の楽しみだと思います。出来るだけ長く食べる楽しみを味わえる様に、これからも『おいしく、楽しい食事作り』を心掛けて行きたいと思っています。



## リレーエッセイ(50) 「谷口家」

ケアワーカー  
谷口恵美

うちの家族を紹介します。まず、「じいじい」と義父は、毎日鶏の世話を欠かさずしており、産卵の収穫を楽しんでいます。もう1つの楽しみは孫をからかって怒られて喜んでいます。次に、「ばあばあ」と義母は、毎日家族全員の洗濯をしてくれます。朝、孫達を起こすのも日課になっており、有り難く思います。それと、じいじいの収穫した卵をパックに詰め店へ出荷するのもばあばあです。二人で連携プレーができており、微笑ましく感じます。

その夫婦の次男、私の主人はお肉が大好きで、よく焼肉屋へ家族と食べに行きます。肉が好き過ぎて全部自分で焼いてくれます。



その時は楽をさせてもらっています。

次に、長女は、幼い頃からお金が大好きで、よくじいじいの財布のお金を数えていたそうです。今も嬉しそうに通帳を眺めていることがよくあります。長男は、長い間膝の痛みに苦しんでいましたが、最近やっと完治しスポーツを思いつき楽しんでいます。次男は、ストレス発散にお風呂で歌を歌うのが日課になっています。

大きな声で歌うので、姉ちゃんに夜の10時以降、禁止命令を出されています。

以上で私のエネルギーの源にもなっている大切な家族の紹介を終わります。

次は看護職員の釣本眞次さんをお願いします。

「キリストの愛を以って  
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

Facebookもチェック   
<https://www.facebook.com/shinaikai>

ホームページもご覧ください。  
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

## 12～1月の愛の園

- 11(日) 礼拝(み言葉の礼拝)  
大江ピアノ教室コンサート
- 12(月) ヨガ教室
- 13(火) マリア会
- 15(木) やまびこ会
- 16(金) 社協ボランティア来園
- 18(日) 礼拝(み言葉の礼拝)
- 19(月) マッサージボランティア ヨガ教室  
まりもと愉快な仲間たち来園
- 21(水) 歯科診療
- 22(木) 岩田幼稚園クリスマス訪問  
やまびこ会
- 24(土) キャンドルサービス～キャロリング
- 25(日) 礼拝(降誕日聖餐式)
- 27(火) マリア会
- 28(水) お餅つき

1(日) 礼拝(み言葉の礼拝) 新年祝賀朝礼

## 編集者から

クリスマスが近づき、例年通り愛の園の玄関周辺や各ユニットも工夫しながら飾り付けを行っています。

24日夜のクリスマスキャンドルサービスとキャロリングの後、また25日のクリスマス礼拝・聖劇の後に登場するサンタクロースは、例年新人の男性職員が担当しており、今年も盛り上げてくれると思います。お時間がございましたらぜひお越しください。

28日の午後からはもちつき大会、29日には正月飾りを予定しています。

今年も残りわずかとなりました。ご家族やボランティアの皆様方にはこの1年大変お世話になりました。来年も宜しくお願い致します。(I)